

設立趣旨書

1 趣旨

2015年に国連サミットにて採択されたSDGsや社会の多様化などを契機として、近年我が国においても社会における様々なマイノリティに対する関心が拡がりを見せている。その中には、LGBTQなどのセクシャルマイノリティ、障害を抱える人々や人種や宗教などの違い、社会的格差による貧困などの社会的マイノリティが存在している。

2019年、私たちはまずは地方におけるセクシャルマイノリティの存在の可視化を目的として活動を開始した。その発端は、当時岡山市では未導入であった同性パートナーシップ制度を取り入れて欲しいと行政に働きかけを行ったことにある。その際、「セクシャルマイノリティ当事者は地方にはあまり居ない存在」として捉えられていると知り、まずは当事者とその支援者の存在を可視化することが必要であるという結論に至った。

その後任意団体を結成し、これまでに年1回、計3回のレインボーパレードを岡山で開催してきた。参加者は初年度の約250名から増え続け、特に3年目となった2023年は、パレードのみならず更に沢山の市民のあへの啓発を進めるべく、「フェスタ」という形でプライドパークの運営も行い、約600名の参加を実現することが出来た。これら3年間の成果は、当初掲げていた目標を遥かに超え、セクシャルマイノリティ当事者のみならず、多くの市民の方から関心を持って頂き、企業様、学校関係からの研修依頼も増えつつある。

一方冒頭に述べたように、現代社会におけるマイノリティに関する課題は、セクシャルマイノリティのみに留まらない。全ての社会的マイノリティの方々が抱える問題点を広く捉え、特にこれから未来を担う子どもたちが自分らしく活躍できる社会を実現するために、今の私たちが取り組めること、取り組むべきことは何なのか、レインボーフェスタの3年間の開催を経て、私たちの活動の幅を広げる必要性について議論するようになった。

今回新たに法人設立の申請するに至ったのは、社会における様々なマイノリティに対する支援を更に発展させ、県全体から中四国地方へと活動を広めていくために、他地域の行政や関連団体との連携を深めていく必要があるとの観点から社会に認められた組織にしていくことが最良の策であると考えたからである。加えて、当活動は営利目的ではなく、多くの市民の方々に参画していただくことが不可欠であるという点から、特定非営利活動法人格を取得するのが最適であると考えた。

特定非営利活動法人として、組織基盤、財政基盤を強固にし、持続的に事業活動を展開して参りたい。私たちの掲げるビジョンは、誰ひとり取り残すことなく、自分らしく生きやすい社会の創造である。そのために、様々なマイノリティが社会に参画できるダイバーシティの実現と、マイノリティを含む社会の構成員それぞれの個性や価値観を活かし合えるエクイティ、インクルージョンの視点を取り入れた社会の発展と推進を使命として、事業活動を展開していきたい。

2 申請に至るまでの経過

2019年12月 ももたろう岡山虹の祭典実行委員会立ち上げ
2021年11月 第1回レインボーパレード開催
2022年10月 第2回レインボーパレード開催
2023年10月 第3回レインボーフェスタ開催
2023年11月 社会的マイノリティに対する支援者、賛同者を募り、法人設立の意思確認
2024年1月 設立総会開催

令和 6年 1月 27日

NPO法人 G-Rockets

設立代表者

市川 明美